

都農町地域資源マップ

Bグループ11班



つのびんが描かれたきれいな消火栓があった。いざというときにすぐに見つけることができるようになっている。

⑥消火栓



トマトのビニールハウスの近くに広いそば畑があり辺り一面に白い花が咲いていて、すごくきれいであった。

③そば畑



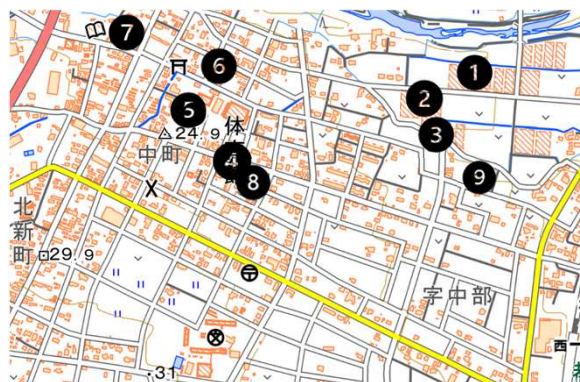
「アイコ」という品種を栽培していた。受粉のためにハウス内にはマルハナバチがいた。毎年8月に苗を植えて、10月から収穫を始める。6,7月はハウス内の消毒を行うという。トマトをたくさん頂いた。

①ミニトマトのビニールハウス



役場と同じ敷地にこれらの施設があった。土曜日ということもあり役場にはほとんどいなかったが、体育館では中学校の部活動が、公民館では講座が行われており、地域住民の交流の場となっている。

⑤役場（左上）公民館（右上）
体育館（左下）神社（右下）



タイミングが合えば一面黄金色の畑の様子や収穫をしている様子を見ることができる。このような、実際に足を運ぶまで知らなかったPRポイントがいくつかあったのでこういった場所をアピールすればさらなる観光客増加につながるのではないだろうか。

②麦畑



平成16年12月10日に国の重要文化財（建造物）に指定された。屋号を万屋（よおろずや）と称し、山林業などで財をなした。実習で訪れたときには、保存修理工事が行われていたため、白い柵で囲まれていた。その柵に赤木家住宅の説明が分かりやすく書かれていた。

⑦赤木家住宅



災害時に高齢者や障害者ら「要配慮者」を受け入れる施設。約40人を収容することができ、南海トラフ巨大地震などの大規模災害への備えとして期待されている。また、近くに災害対応自動販売機が設置されており災害時にも飲み物の調達をすることができる。

④福祉避難所(左)
災害対応自動販売機(右)



こどもたちはいなかったが、公園が2つあった。中町児童公園には遊具があり、明田街区公園には遊具がなかった。どちらもとても広く、こどもがのびのび遊ぶことができそうだった。

⑧中町児童公園（左）
⑨明田街区公園（右）

点字ブロック（歩きづらい箇所）

横断歩道や、範囲外ではあるが道の駅内には点字ブロックがあったため、歩きやすかったが駅などにも点字ブロックを増やしてもらえるとより安心して歩けるのではないかと感じた。町役場付近にある公民館の階段は段差が急であったため高齢者や視覚障害を持つ人は歩きづらかったと感じた。